



今年度より「佐野市民病院だより」を発行させていただきますことになりました。「春夏秋冬」の年4回を予定しています。病院をもっと身近に、そしてより活用していただくために、様々な情報を提供できたらと思っています。宜しくお願いします。

6月より当院ホームページからダウンロード配信する予定です。病院・市役所にも設置致しますので、自由にご覧下さい。



院長から市民の皆様へのメッセージ

佐野市民病院 院長 福光 正行

病院、市民、行政が三位一体となり、心をひとつにして改革を進めて参りました。おかげさまで平成20年10月1日医療法人財団青葉会を受け皿とした公設・民営の形態で再出発することが出来ました。

民営移行から半年経ち、新年度を迎えるにあたって、佐野市民病院の理念と行動指針をあらためて確かめ皆様へのメッセージといたします。



私たちの病院は何のためにあるのでしょうか？
「市民の健康を守り増進することで市民に安全と安心を提供する」ためにあるのです。

私たちはどのような方針で行動するのでしょうか？
「患者さんを中心においたチームワーク・心を一つにして助け合う」の一言に尽きます。

このチームワークは、一つの部署のなかでの個人と個人の間でのチームワークにとどまるだけではありません。病院内で言えば、外来担当医師団と病棟担当医師団との間のチームワーク、各職種間のチームワークです。また地域に視野をひろげるならば、地域の病院と診療所、病院と病院、病院と大学との間にもチームを築いて、地域全体として有機的につながった、ひとつの医療機関となるという大きなチームワークをも意味しています。今日の全国的な医療の崩壊現象に対して、医療の原点を守り抜くために最も必要なことは、このチームワーク、つまりあらゆる層での連携です。

今後とも市民の皆様のご支援をおねがいします。

「64列マルチスライスCT」を導入しました!!

～「検査時間の短縮と高精細な画像」が実現～

CTとは「コンピューター断層撮影」の略で、高速で回転するエックス線発生装置と感知装置により体の断面を映します。これにより、体を切ったりせず、体の中を見ることができます。

当院のCTは「64列マルチスライスCT」と言って0.5ミリ間隔で体の中を見ることができる精度の高いCTです。



マルチスライスCTは、動いている冠動脈（心臓をとりまく血管）を検出するのに特に優れた装置です。よって、狭心症や心筋梗塞と言った心臓の検査が簡単にできるようになりました。

今まで同じ検査を行うには、まず「負荷心電図」を行い、「陽性」反応が出たら「心臓カテーテル検査」を行う方法しかありませんでした。

心臓カテーテル検査とは、足のつけ根から動脈にカテーテル（管）を入れて心臓を取りまく血管（冠動脈）の詰まりを調べる検査です。この検査は動脈損傷や検査後の出血などのリスクを伴い、入院も必要になります。

しかし64列マルチスライスCTを使えば、実際の検査時間はわずか10秒～20秒と短く、体への負担も少なくてすみます。今まで入院が必要だった検査がたった数十秒でできるようになったのです。

また心臓発作の危険性を具体的に調べることができるため、それに応じた対策も立てられるようになりました。心臓以外においても、体の中を以前より細部にわたり見ることができるので、異常を発見しやすくなりました。



Aquilion 64(東芝社製)

高血圧、糖尿病など動脈硬化の原因となる疾患をお持ちの方や心臓に限らず体に不安をお持ちの方は、ぜひ一度、当院医師へご相談下さい。

診療体制についてお知らせ

「ペインクリニック」を開設いたします!

診療日：火曜日（午前：9:00～11:00 午後：1:30～3:30）



ペインクリニックとは、痛みを減らす治療を専門とする診療科です。ペインとは、日本語にすると「痛み」という意味です。「痛み」に専門的に取り組む科で、おもに麻酔科の医師が行っています。

※完全予約制 TEL(62)5111までお問合せください
※初めての方は主治医の方に相談し紹介をうけてください

市民講座について

当院では、毎月様々な形で市民講座を開講しています。

<過去の例>

「禁煙と肺がん」、「新型インフルエンザ」、「白内障や緑内障」、「心不全」、「再生医療」、「内視鏡手術」、「肝炎」、「楽しく生きるために」「糖尿病」
・・・など

当院の医師が講師となり開講しています。毎回多くの市民の方に参加して頂いています。質疑応答の時間もあるため、病院をより身近に感じてもらえる良い機会になるのではないかと考えています。

その他にも、介護福祉士による「らくらく介護」や管理栄養士による「糖尿病教室」、地域包括支援センターによる「認知症サポーター養成講座」なども行っています。

どれも受講料は無料となっています。

市報「広報さの」の「佐野市民病院だより」にもご案内を載せています。

少しでも興味のあるテーマがありましたら、お気軽にご参加ください。心よりお待ちしております。今後の予定は下記の通りです。

<漢方について>

日時：6月17日（水）
16：00～17：00

講師：新井 紀元 医師
（当院内科 漢方専門医）
定員：40名程度
申込期間：6月1日～6月16日
申込：地域医療連携室まで
Tel（62）9024

漢方の特徴と漢方で
どのような病気が治る
のかをお話します。

<小児生体肝移植の現況>（予定）

日時：7月17日（金）
16：00～17：00

講師：河原崎 秀雄 医師（当院内科、肝臓専門医）
定員：40名程度
申込期間：7月1日～7月16日

<熱中症について>（予定）

日時：8月6日（木）
16：00～17：00

講師：村田 宣夫 医師（当院外科医）
定員：40名程度
申込期間：7月15日～8月5日

詳しくは、地域医療連携室まで
Tel（62）9024

生活の豆知識～食中毒の予防～

これから、ジメジメとした梅雨の時期にかけて特に気をつけなければならないのが食中毒です。食中毒は、「①菌が食品に付着 ②食品の中で菌が増殖 ③菌が含まれた食品を食べる」ことが原因で起こります。つまり、食中毒を防ぐには「①菌をつけない ②菌を増やさない ③菌をやっつける」ことが重要なのです。

<食中毒予防のキーポイント>

- ・手や調理器具の洗浄消毒をよく行い、清潔にしましょう。
- ・食品を室温で長時間保存せず、冷蔵庫や冷凍庫で保存し、早めに食べましょう。
- ・食品は十分に加熱し（75℃以上で1分以上）、調理器具は漂白剤などで消毒しましょう。

細菌の多くは10℃以下で増殖がゆっくりになり、-15℃で増殖が停止します。しかし細菌が死んだわけではないので気をつけましょう。また消毒は、「包丁やまな板は洗った後に熱湯をかける」「ふきんなどは漂白剤につけこむ」「スポンジ・たわしは煮沸する」とより効果的です。それでも「食中毒かな？」と思った時は早めに医師の診察治療を受けましょう。

特に下痢止めの場合、素人判断は危険です。

外来診療のご案内

予告なく変更になる場合があります。
事前に電話で確認をお願いします。
問合せ：Tel (62) - 9024

受付時間 午前8:00~11:00 (診療開始9:00~)
午後13:00~16:00 (診療開始13:30~)

		総合内科	消化器科	循環器科	腎臓内科	外科	整形外科	脳神経外科	小児科	★眼科	婦人科	耳鼻咽喉科	皮膚科	泌尿器科	内視鏡	透析
月	AM	高安	柿原			関口			安斎/竹林	今井				永田	佐藤	院長
	PM	高安				古山	高田		安斎/竹林					永田	安藤	院長
火	AM	花園/高安 杉下(心療)		許		江上 五十嵐(ペイン)	須原	新郷	安斎/竹林	今井/笠井		岩本	五月女		緑川	院長
	PM	花園/高安 福光(甲状腺)	緑川			江上 五十嵐(ペイン)	須原		安斎/竹林			岩本	古谷野			院長
水	AM	黒澤/新井 川(糖尿)				出口 下村(腹腔)	高田		安斎/竹林	今井		岩本		前田	下村	院長
	PM	黒澤 新井(漢方)				出口(血管) 下村(腹腔)	高田		安斎/竹林		東/谷口	岩本				院長
木	AM	大坪/颯佐 川(糖尿)	安藤	西村	八木 (第1・3)	高持	穴戸		安斎/竹林	内田					村田	院長
	PM	颯佐 大坪(第2女性)				高持 村田(乳腺)	穴戸	岡田/高	安斎/竹林	内田		盛川				院長
金	AM	樽本 川(糖尿)				田村 工藤(血管)	高田	山本	安斎/竹林	増田/今井 /杉田	古屋	岩本		昭和大学	上野	白矢
	PM	樽本 河原崎(第1・3肝臓)			白矢	田村 (乳腺)	高田		安斎/竹林	杉田	古屋	岩本	旗持			白矢
土	AM	菱川/久能木 /久木(第3のみ) 神山(心療)			堀中 (第1・3)	眞田	高田 (第3のみ)	河本	竹林	今井						独協

<専門外来>

★は予約制となっております。詳細はお電話にてお問合せください。

	診療日
★ 心療	土曜日
★ ペインクリニック	火曜日
★ 甲状腺	火曜日(午後)
糖尿	水曜日~金曜日(午前中のみ)
漢方	水曜日(午後)
血管	水曜日(午後)、金曜日(午前)
★ 女性	第2木曜日(午後)
★ 乳腺	木曜日(午後)、金曜日(午後)
肝臓	第1・3金曜日(午後)

<救急外来>

一次救急をお受けしております。

月曜~金曜日：17:30~8:30
土曜日：12:30~
日曜日、祝日：終日

※一次救急・・・入院を必要としない外来

<アクセス>



<バス(さーのって号)でお越しの方>

- ・基幹線(道の駅経由)
- ・野上線
- ・飛駒線 「佐野市民病院」下車

<車でお越しの方>

- ・東武佐野線 田沼駅から徒歩約7分
- ・東北自動車道佐野藤岡ICから車で約30分
- ・東北自動車道栃木ICから車で40分
- ・佐野新都市バスターミナルからタクシーで約30分の国道293号線沿いにあります。

〒327-0317 栃木県佐野市田沼町1436番地
【TEL】0283(62)5111(代) 【FAX】0283(62)0811
佐野市民病院Eメール sinsoumu@sanoshimin-hp.net
佐野市民病院ホームページ http://www.sanoshimin-hp.net/